

# 第6回美郷町自由研究コンテスト 最優秀・優秀作品

## 鴻鵠の志賞(最優秀賞)

- ・大澤 佑月 さん(千畑小6年)  
「氷がとけにくいのはどれ? Part3」

「鴻鵠の志」賞は、元東京大学総長 佐々木毅氏からのご寄付による「鴻鵠の志」育成基金を活用し、小学校5・6年生部門の最優秀賞を受賞した児童1名と保護者1名を、県外への視察研修に派遣するものです。

## 最優秀賞

- ・伊藤 成那 さん(千畑小2年)  
「手洗いじっけん」
- ・櫻田 彩希 さん(千畑小2年)  
「どうやったら長生きできるか ~れきし上のじんぶつ~」
- ・高山 瑛介 さん(千畑小4年)  
「川の石の形について」
- ・高橋 天翼莉 さん、室谷 昂 さん、後藤 輝良 さん、  
稲葉 悠斗 さん、田村 正人 さん(美郷中3年)  
「炎についての研究」

## 優秀賞

- ・金子 美麗 さん(仙南小1年)  
「ゆでたまごの ゆで時間」
- ・高塚 和佳奈 さん(千畑小2年)  
「あきたおんどのみさと町バージョンを作ろう」
- ・山代 知典 さん(千畑小2年)  
「縄文じだいのことをしらべたよ」

## 優秀賞

- ・後藤 桃香 さん(仙南小2年)  
「メロンとすいかのかんざつ!」
- ・高橋 遥仁 さん(仙南小2年)  
「どんなコマがより長くまわるかせんしゅけん」
- ・細井 昊 さん(千畑小3年)  
「わら細工(ぞうりとかめ)」
- ・進藤 心菜 さん(千畑小4年)  
「ミクロの世界をのぞいてみよう」
- ・高橋 昂 さん(千畑小4年)  
「カマキリと雪の量」
- ・鈴木 さくら さん(千畑小5年)  
「お米について調べよう!」
- ・細井 秋 さん(千畑小5年)  
「わら細工について・つまかけぞうり」
- ・高橋 昌峯 さん(仙南小5年)  
「家の周りの気候調査」
- ・小田嶋 志達 さん(六郷小6年)  
「学校生活のふりかえりと社会の出来事」
- ・挽野 碧葉 さん(六郷小6年)  
「納豆の話~私の手作り納豆体験記~」
- ・細井 玖生斗 さん(千畑小6年)  
「続・野際清水探さく新書」
- ・川原 陸翔 さん(千畑小6年)  
「初めての海釣り研究」
- ・高橋 まひる さん(千畑小6年)  
「初めての結晶づくり」
- ・大越 陵央 さん、坂本 銀也 さん、照井 尋 さん  
(美郷中2年)  
「トミヨ属雄物型の研究 part9」

さらなる機運醸成を図る

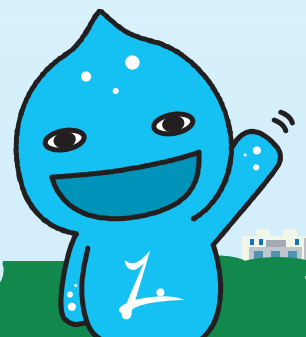
## 東京2020オリンピックを楽しもう会

町内関係団体の代表者で組織された「東京2020オリンピックを楽しもう会」の3回目となる会議が9月29日に開かれました。

今回の会議では、今年度のホストタウン推進事業が議題となり、タイ王国ファンクラブ「プーアン」への加入促進や会員特典の充実、タイ王国への関心がより高まる方策などについて意見が交わされました。

MISATOPICS

町の話



「おもてなし」の心を学ぶ

## 美郷カレッジ

今年度2回目の美郷カレッジが10月3日に開催され、町と連携協力協定を締結している日本航空株式会社の地域活性化推進部に所属する小林千秋氏が講師を務めました。

「地域の元気はおもてなしの心から」と題して行われた今回の講演で、小林氏は「おもてなしとは相手を思いやる気持ちを相手に伝わるように表現すること」と話し、地域の元気につながるような情報発信についても「相手の『心』にしっかり届けることが大切」と話しました。



■小林 千秋氏

本のヒーローもやってきた!

## 2020美郷町読書フェスタ

読書への親しみを深めるイベント「2020美郷町読書フェスタ」が10月4日に開催されました。

会場となった美郷町中央ふれあい館には多くの親子連れが集まり、町内ボランティアによる絵本の読み聞かせや、本のヒーロー「輝望閃詩(きぼうせんし)ダクシオン」による「ヒーローおはなし会」を楽しみました。また、イベント終盤には美郷町学友館でダクシオンとの記念撮影会も行われ、ポーズを決めてヒーローになりきる子どもたちの様子も見られました。



■輝望閃詩ダクシオン(中央)



YONEX特別協力

## 美郷中学校ソフトテニス教室

ヨネックス株式会社のソフトテニスチームに所属する林田和樹選手が講師を務めた「美郷中学校ソフトテニス教室」が10月13日に開催されました。当日は同校のソフトテニス部員31名が参加し、林田選手から「ラケットはコンパクトに振るよう意識する」「何回も狙ったところに打てるよう意識しながら練習に取り組む」などのアドバイスを受けました。

林田選手は全日本2020ナショナルチームのメンバーにも選出されており、この教室に参加した伊東航希さん(美郷中2年)は「日本のトッププレイヤーである林田選手のプレーを間近で見ることができ、指導を直接してもらえたことは、私たちにとって貴重で幸せな体験でした」と感想を話しました。



■林田 和樹 選手(右)